

オーソン・ウェルズの オセロ (1951)

THE TRAGEDY OF OTHELLO: THE MOOR OF VENICE

メディア 映画

ジャンル

製作国 モロッコ

色彩 B&W

時間 94分

初公開日 1993/07/10

公開情報 ヘラルド・エース=ヘラルド

【解説】

その完全主義を厭われハリウッドを追われたウェルズが、幾度かの撮影中断を経てヨーロッパの僻地モロッコで完成させた、四年越しの企画。52年度のカンヌ・グランプリに輝くも、短期間公開されたきり再び陽の目を見ることなく、ネガの紛失と共に永遠に埋もれたかに見えたが、20世紀FOXの倉庫にしまい忘れられていたネガが奇跡的に発見され、ドルビー仕様で修復、40年ぶりに世界の銀幕に蘇った。シェークスピアの原作世界をたわめることなく、大胆なモノクロの陰陽を駆使（冒頭、主人公オセロと妻デズデモナーの葬列をシルエットで捉える不気味な美しさ！）、短いショットのスピーディな連なりは、古典劇の映画化であることを忘れさせるスリルを醸し出す。ウェルズ自身によるオセロもさることながら、本作が最初で最後の映画出演となるアイルランドの名優M・マクラマー演じるイアゴが、全てを悲劇に導く死神めいた風貌で、実に素晴らしい。

【クレジット】

監督	オーソン・ウェルズ	Orson Welles
製作	オーソン・ウェルズ	Orson Welles
修復版製作	マイケル・ドーソン アーニー・サックス	
修復版製作総指揮	ドナルド・M・レイブスカー エドワード・H・ストーン ジェームズ・J・トレイナー	
原作	ウィリアム・シェイクスピア	William Shakespeare
脚本	オーソン・ウェルズ	Orson Welles
撮影	アンキーゼ・ブリッツィ G・R・アルド ジョージ・ファント	Anchise Brizzi G. R. Aldo
音楽	アンジェロ・フランチェスコ・ラヴァニーノ アルベルト・バルベリス	Angelo Francesco Lavagnino
出演	オーソン・ウェルズ マイケル・マクラマー ロバート・クート シュザンヌ・クルーティエ フェイ・コンプトン ドリス・ダウリング マイケル・ローレンス	Orson Welles Robert Coote Suzanne Cloutier Fay Compton Doris Dowling Michael Laurence